

<SPECAT ファイルコンバータ> 取扱説明書

Ver1.22 2012/2/6
Ver1.30 2012/7/13
岩通計測株式会社 技術部

1. 概観



2. 機能

<指定されたフォルダ>の SPECAT 出力データファイル (<YYYYMMDDTTMMSS.csv>形式)の全ファイルをスキャンして、そのファイルの<Frequency 列>に指定された周波数(複数個)に該当するデータ(DataLine 列)があれば、そのデータを取り出して、指定された出力ファイルにタイムスタンプと共に、所定の形式で書き出します。

3. パラメータ

- 検索するファイルの最初と最後のファイルの年月日時分秒
- 検索周波数(20 個まで指定可能)
f1,f2,f3,f4,.....,f12 (kHz)
各 f*テキストボックス=空白の場合、skip します。
- 検索データフォルダ
- 出力ファイル名称

4. 入力ファイル

- ・名称 YYYMMDDTTMMSS.csv
- ・内容 Excel イメージ

```

SpeCat Version2 CSV Formatted Data File
Analysis Type          1      1
Analysis Caption      通常解析
Write Time            2011    7      8      10      5      58
[PARAM ENTRY]
Start Freq           1948000
Step Freq             1
Points                4000
Attenuator            0
xAxisStart           1949900
xAxisStop             1950100
FrequencyFlag         1
RBWIndex              0
Unit                  1
[DATA ENTRY]
Frequency            DataLine Trace1 Trace2 Trace3 Trace4 Trace5
1948000             -132.22 -132.22 -132.22 -132.22 -132.22 -132.22
1948001             -128.19 -128.19 -128.19 -128.19 -128.19 -128.19
1948002             -132.93 -132.93 -132.93 -132.93 -132.93 -132.93
1948003             -128.01 -128.01 -128.01 -128.01 -128.01 -128.01
.....
    
```

必須項目

以下、
必須項目

5. 出力ファイル

- ・名称 <データがあるフォルダ>¥ConvFile¥<出力ファイル名称>.csv
- ・内容 Excel イメージ

Write Time						Frequency(kHz)									
Year	Month	Day	Time	Min	Sec	1948000	1948001	1948002	1948003	1948004	1948005	1948006	1948007	1948008	1948009
2011	7	8	10	5	58	-132.22	-128.19	-132.93	-128.01	-130.05	-128.91	-129.94	-126.64	-130.26	-131.45
2011	7	8	10	6	3	-125.42	-126.54	-127.87	-129.59	-133.78	-130.36	-132.11	-127.81	-131.45	-129.49
2011	7	8	10	6	9	-123.86	-128.16	-131.03	-133.87	-129.72	-128.99	-128.28	-127.89	-131.24	-129.56
2011	7	8	10	6	14	-127.22	-126.47	-126.27	-128.51	-127.94	-127.43	-126.61	-130.48	-128.03	-127.56
2011	7	8	10	6	20	-126.48	-127.52	-127.26	-127.07	-135.87	-128.42	-129.47	-127.97	-129.1	-132.79
2011	7	8	10	6	26	-130.06	-130.31	-129.64	-127.36	-126.68	-131.18	-128.46	-128.6	-127.22	-127.36
2011	7	8	10	6	31	-126.22	-124.67	-124.98	-127.53	-131.25	-127.55	-131.81	-130.38	-129.24	-129.08
2011	7	8	10	6	37	-126.02	-126.97	-127.13	-130.85	-128.91	-127.42	-128.49	-127.63	-132.34	-130.94
2011	7	8	10	6	42	-129.35	-125.26	-126.2	-130.24	-130.82	-128.58	-131.42	-127.31	-129.31	-128.14
2011	7	8	10	6	48	-127.9	-126.88	-128.75	-130.42	-129.49	-129.79	-128.29	-128.14	-127.84	-126.03

6. インストール

SpecatFileConvert***.msi をダブルクリックして下さい。

<バージョンアップの場合>

- a. SpecatFileConvert***.msi をダブルクリックして、削除を選んで下さい。
- b. 再度、SpecatFileConvert***.msi をダブルクリックして下さい。

<デフォルトデータフォルダ> : C:¥ProgramData¥SpecatFileConvert

<デフォルトプログラムフォルダ> : インストール時に指定されたフォルダ

7. 実行

- a. スタート→全てのプログラム→SPECAT ファイル変換→SpecatFileConvert.exe を選択して下さい。
- b. パラメータを設定してください。
 - <全クリア>：クリックすると、<周波数設定ボックス>が全部クリアされます。
 - <全ペースト>：クリックすると、CTRL+C したテキストを<周波数設定ボックス>全部にペーストされます。
 - <デフォルト>：<周波数設定ボックス>を初期化します。
- c. データが収納されているフォルダを選択して、<変換開始>して下さい。
- d. 出力ファイルに結果が格納されます。
- e. パラメータ<格納>：現在のパラメータを指定ファイルに格納します。
パラメータ<読出し>：指定ファイルからパラメータを読出します。

8. 履歴

2012/02/6	Ver1.22	初版。
2012/07/13	Ver1.30	機能追加。7. b、e。 機能変更。6. のデフォルトフォルダ。(Win7 対応)

以 上